淡路島キヌヒカリがカーボンフットプリントコミュニケーションプログラムにおいて、 CFP検証に合格いたしました。

## JA淡路日の出「淡路島キヌヒカリ 10kg」「淡路島キヌヒカリ 5kg」 「カーボンフットプリントコミュニケーションプログラム」CFP検証合格!

このたび、経済産業省がすすめる「カーボンフットプリントコミュニケーションプログラム」のCFP検証に合格しました。

この製品は淡路島の特産米であるキヌヒカリで、そのライフサイクルで排出される温室効果ガスを CO2 に換算し、見える化表示したものがカーボンフットプリントです。

このプログラムは、商品の原材料調達段階から生産、流 通、使用・維持、廃棄、リサイクルまでのライフサイクル 全体について、生産者も消費者も相互に排出量削減につい て意識し、環境に取り組むものです。

JA淡路日の出では、栽培行程で水稲肥料農薬投入量の 削減を推進し、生産段階ではライスセンターなど高効率の 機器を導入し使用燃料の削減を行なっています。また、農 薬の袋などの産業廃棄物や残農薬について、廃ポリ協議会 を立ち上げ地域一体となって温室効果ガスの削減に取り 組んでいます。



その結果、「淡路島キヌヒカリ 10kg」に対して 17kg-CO2、「淡路島キヌヒカリ 5kg」に対して 8kg-CO2 の排出量となっています。





※カーボンフットプリント(CFP) = Carbon Footprint of Product

事業者名 淡路日の出農業協同組合

製品名 「淡路島キヌヒカリ 10kg」「淡路島キヌヒカリ 5kg」

CFP 登録番号 5kg→CR-AA02-13001 10kg→CR-AA02-13002

CFP 算定結果 5kg→8kg-CO2 10kg→17kg-CO2

http://www.cfp-japan.jp/calculate/verify/permission.php

CFP プログラム http://www.cfp-japan.jp/system/

## 淡路島キスヒカリは、 環境にもやさしい安心なお米です。

兵庫県下の標準値よりも少ない肥料農薬で生産されたお米です。 農家の栽培日誌により生産履歴が確認されたお米です。 淡路島のJA淡路日の出管内で作られたお米です。 登録検査機関で検査を受けた規格内のお米です。

JA淡路日の出では、低炭素な消費生活を実現するため、 カーボンフットプリントコミュニケーションプログラムに取り組んでいます。



作る



運ぶ



販売する





お米をつくるところから廃棄するまでにお米10kg換算で約17kg 5kg換算で約8kgのCO2が排出されています。

CFP とは



CFP(カーボンフットプリント)とは、Carbon Footprint of Products の略称で、商品やサービス の原材料調達から廃棄・リサイクルに至るまでのライフ サイクル全体を通して排出される温室効果ガスの排出量 をCO<sub>2</sub>に換算して、商品やサービスに分かりやすく表示 する仕組みです。LCA(ライフサイクルアセスメント)

手法を活用し、環境負荷を定量的に算定します。 消費者と生産者がCO2排出量削減行動に関する「気づき」 を共有し、更なるCO2排出量削減を推進するとともに 「見える化」された情報を用いて、消費者がより低炭素な 消費生活へ自ら変革していくことを目指します。